

教育普及事業について①（平成29年度事業報告）

1. 学校との連携

(1) 学校への対応

①来館件数

509件 12,492人（市内117件 3,989人，市外 392件 8,503人）

②館内・館外講師利用件数

館内講師： 74件 3,077人（市内：59件 2,574人，市外 15件 503人）

館外講師： 6件 673人（市内小学校5件，市内大学1件）

③来館・館内講師内訳

	市内学校（件）		市外学校（件）	
	来館	館内講師	来館	館内講師
小学校	45	29	167	11
中学校	11	3	192	0
高等学校	16	4	20	0
大学等	31	15	5	1
その他	14	8	8	3

※大学等は高専，専門学校を含む。その他は幼稚園，特別支援学校，児童福祉施設等。

②職場体験の受け入れ

市内中学校の職場体験として5校17人を受け入れた。

③その他

パネル「楽山公行列図巻」を始め12件（29点）の教材の貸出を行った。

(2) 大学への対応

①キャンパスメンバーズの利用状況

特別展2,869人 常設展1,515人 計4,384人（平成29年度の加入校は18校。）

館内講師 15件，454人（博物館の施設概要や博物館と学校連携，特別展の解説等）

②学生サポーター（平成29年度までの延べ登録数5校37人）

平成29年度は17人が活動しており，変身タイム，夏休み工作教室の2つの館内イベントに博物館のスタッフとして参加した。

③博物館実習

学芸員資格習得を目指す学生を対象に，合同実習1日の他，前期，後期に分かれての実習をそれぞれ4日行った。市内外の大学生，計18人を受け入れた。

(3) 学校教員・教育機関への対応

①ミュージアムセミナー

教員を対象に特別展・企画展の展示解説を，展覧会の開催に合わせ3回実施し，計161人（博物館ボランティア含む）が参加した。

②博物館活用研修会

社会科，図工・美術科を中心とした博物館学習の具体例，仙台市史を活用した授業づくりのポイ

ントについて解説した。計 46 人が参加した。

③教育機関，教育研究会との共催研修

宮城県中学校社会科研修会，仙台市教育センター社会科研修，社会教育施設連携研修を始め，仙台市の教科研究会との共催で教員対象の研修会を開催した。

2. 講座・イベント

(1) 一般向け館内・館外講師

館内講師 44 件 1,659 人（主に企画展，特別展の解説）

館外講師 33 件 2,403 人（市民センター等，団体の要望に応じた内容。）

(2) しろ・まち講座

仙台城と城下町仙台についての理解を深めたり，展覧会の見どころについて紹介したりするために，職員による講座を実施した。平成 29 年度は計 4 回実施し，合計 769 人が参加した。

(3) 「まちなか」博物館講座

平成 28 年度より東北工業大学との連携事業として，歴史や美術に関する講座を実施している。会場は東北工業大学一番町ロビー。平成 29 年度は伊達政宗生誕 450 年にちなみ，政宗が取り組んだ仙台藩の国づくりの歴史をテーマとして 2 回実施。合計 325 人が参加した。

(4) イベント

①プレイミュージアムイベント

変身タイム・・・平成 29 年度は 2 回の変身タイムを実施し，計 21 人の参加があった。

特別イベント・・・「ミニ屏風をつくろう」，「“書” に挑戦」「かぶとをデザインしよう」の他，特別展の開催や季節の行事に合わせ 5 つの特別イベントを実施した。

②夏休み工作教室

「土人形をつくろう」を開催し，型を使った製作や絵付け体験に親子ペア 20 組(43 人)が参加した。

③仙台っ子歴史探検隊

小学生 16 人が参加し，クイズラリーやよろいの調べ等の体験を通して，伊達政宗について楽しく学んだ。